

いつもありがとう いつもありがとうございます

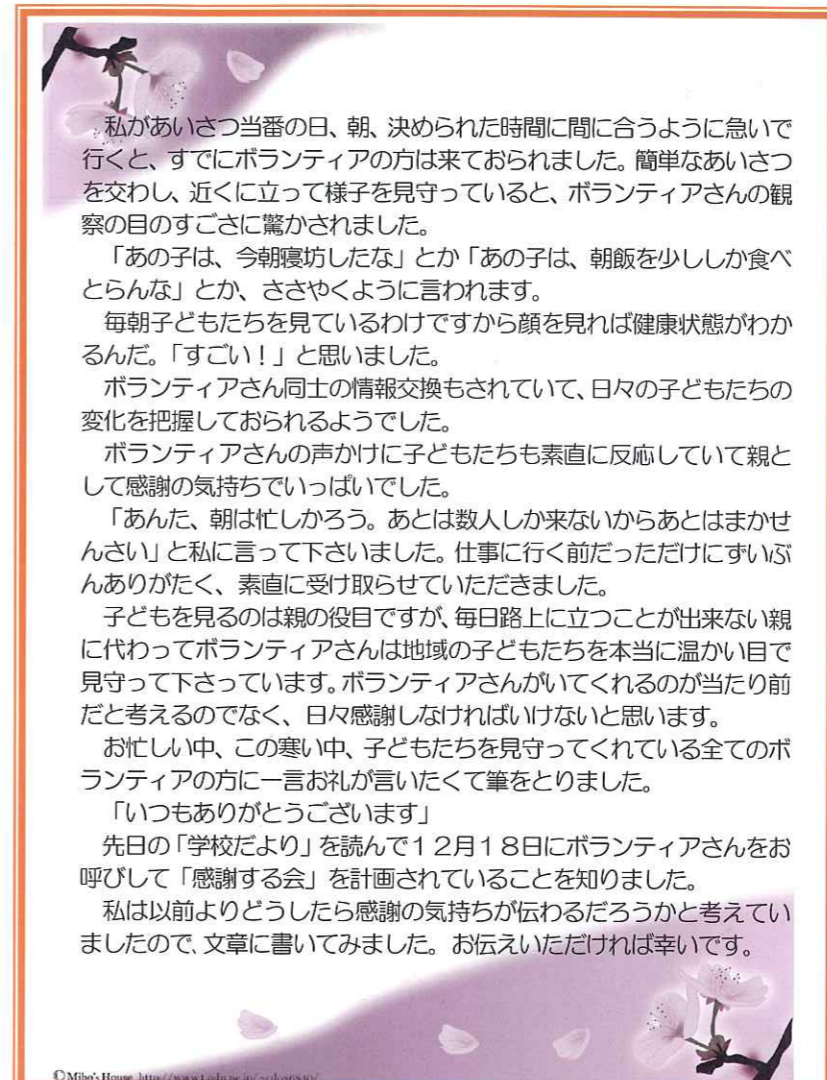
「感謝する会」から

昨年の十二月十八日可愛小学校において、子供の登下校時で見守りのボランティアの皆さんを招いて、感謝の集いがありました。

ボランティアの皆さんは、朝の寒い中、夕方のお忙しい中、いつも子供たちを暖かい目で見守っていただいています。子供たちや親はもちろん、地域の皆さんも大変感謝の気持ちでいっ



各地区に分かれて子供たちと日頃の思いや紹介の交流がありました。



私があいさつ当番の日、朝、決められた時間に間に合うように急いで行くと、すでにボランティアの方は来ておられました。簡単なあいさつを交わし、近くに立って様子を見守っていると、ボランティアさんの観察の目のすこさに驚かされました。

「あの子は、今朝寝坊したな」とか「あの子は、朝飯を少ししか食べとらん」とか、ささやくように言われます。

毎朝子どもたちを見ているわけですから顔を見れば健康状態がわかるんだ。「すごい!」と思いました。

ボランティアさん同士の情報交換もされていて、日々子どもたちの変化を把握しておられるようでした。

ボランティアさんの声かけに子どもたちも素直に反応していて親として感謝の気持ちでいっぱいでした。

「あんた、朝は忙しかろう。あとは数人しか来ないからあとはまかせんさい」と私に言って下さいました。仕事に行く前だけだけにすいぶんありがたく、素直に受け取らせていただきました。

子どもを見るのは親の役目ですが、毎日路上に立つことが出来ない親に代わってボランティアさんは地域の子どもたちを本当に温かい目で見守って下さっています。ボランティアさんがいてくれるのが当たり前だと考えるのではなく、日々感謝しなければいけないと思います。

お忙しい中、この寒い中、子どもたちを見守ってくれている全てのボランティアの方に一言お礼が言いたくて筆をとりました。

「いつもありがとうございます」

先日の「学校だより」を読んで12月18日にボランティアさんをお呼びして「感謝する会」を計画されていることを知りました。

私は以前よりどうしたら感謝の気持ちが伝わるだろうかと考えていましたので、文章に書いてみました。お伝えいただければ幸いです。

はいです。上の手紙は、学校だよりも紹介がありました。父兄の方からのお手紙です。転記してご紹介をさせていただきます。



毎朝の通学にありがとうございます



つぎは、安全安心活動の実践をされた事例です。

【安全・安心】

○振り込め詐欺未然防止で警察署より感謝状

広政真理子さん(中馬在住)

と上田ゆかりさんは勤め先の銀行から現金自動預け払い機(ATM)から送金しようとしていた女性を不振に思い、その女性に聞いたところ「息子を名乗る男から不倫をしたので、示談金が必要になった。金を振り込んだ

でくれ!という電話があった」とのこと。広政さんらは女性に息子さんに連絡を取るよう勧め、嘘だということが判明し詐欺を未然に食い止められました。(中国新聞より)



左が広政さん、右が上田さんですお手柄でした。

○火災の現場で住民救助消防署より感謝状

松村 量さんと永末晃三さん

(竹原在住)は、同じ竹原地区で



松村 量さんと永末晃三さん

の家屋火災で寝たきりの老女を救助されました。老女を抱えた長男さんがベランダで立ち往生しているのを見て、松村さんと永末さんは登って助けるしかないと思い、危険を顧みずはしごをベランダにかけ救助をされました。(中国新聞より)

広島県警察本部 減らそう犯罪推進室 情報

なりすまし詐欺多発警報

～昨年1月は、16件が発生～

正月のUターンが終わったこの時期、息子さんやお孫さんになりすました詐欺の多発が予想されます。

もし、次のような電話があっても鵜呑みせず【本人確認】を必ず行い、被害にあわないようにしましょう。

息子等を名乗った犯人からの言い方例

○「のどに白い菌が入って声が変わだ」

○「携帯電話の番号を替えた」

○「この前帰った時言いづかったけど

★会社の金を横領してしまった

★不倫をして相手を妊娠させた など